

各 位

上場会社名	太平洋物産株式会社
代表者	代表取締役社長 柏原 滋
(コード番号)	9941)
問合せ先責任者	執行役員 総務部ジェネラルマネージャー 宮内 敏雄
(TEL)	03-5333-8080)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成23年5月12日発表の「特別利益の計上に関するお知らせ」を踏まえ、平成22年11月22日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年9月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年10月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,000	160	30	28	3.33
今回修正予想(B)	15,481	△99	△224	109	13.05
増減額(B-A)	△1,518	△259	△254	81	
増減率(%)	△8.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年9月期第2四半期)	20,212	△82	△167	△515	△61.43

平成23年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年10月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,500	450	192	188	22.41
今回修正予想(B)	30,000	△100	△330	100	11.92
増減額(B-A)	△2,500	△550	△522	△88	
増減率(%)	△7.6	—	—	△46.8	
(ご参考)前期実績 (平成22年9月期)	40,443	△1,128	△1,369	△2,774	△330.90

修正の理由

平成23年5月12日発表の「特別利益の計上に関するお知らせ」でお知らせいたしましたように、平成23年9月期第2四半期会計期間におきまして、平成22年5月に破綻した大豆油糧株式会社向けの食品用大豆について、神戸地方裁判所に債権査定のお申し立てをいたしましたところ、売掛債権等について和解が成立し、弁済額がほぼ確定したため、同社向けに積み立てておりました貸倒引当金の取り崩しを行ったこと等により、特別利益3億31百万円を計上し、平成23年9月期第2四半期累計期間における純利益は1億9百万円となる見込みです。

平成23年9月期第1四半期決算短信(平成23年2月14日公表)でご報告申し上げましたとおり、大豆商品在庫の保管料負担による影響が大きく、第2四半期も同様の状況が続いたこと、更にオーストラリア産牛肉におきましては、年末年始の豪雨による大洪水で、生産地と加工工場のある湾岸地区への輸送が滞り、供給量の激減から日本市場との価格の乖離が発生し、輸入が思うように進まず、業績に影響を与えましたことから、第2四半期累計期間の業績予想を修正いたします。又、平成23年9月期通期業績予想につきましては、平成23年3月11日に発生いたしました「東日本大震災」により、国内の工業生産活動に甚大な影響をもたらした、電力供給の制約やサプライチェーン立て直しの遅れ、原油価格上昇の影響等から、生産・消費活動の低下を余儀なくされております。

この結果、主力商品のひとつに位置付けておりました中国向けの産業・建設車輛輸出の遅れによる収益低下、消費の落ち込みによる販売量減少等の影響を勘案し、通期業績予想を修正いたします。なお、通期での当期純利益につきましては、当社保有不動産の売却等による特別利益の計上を見込んでおります。

(注)上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであります。最終の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上